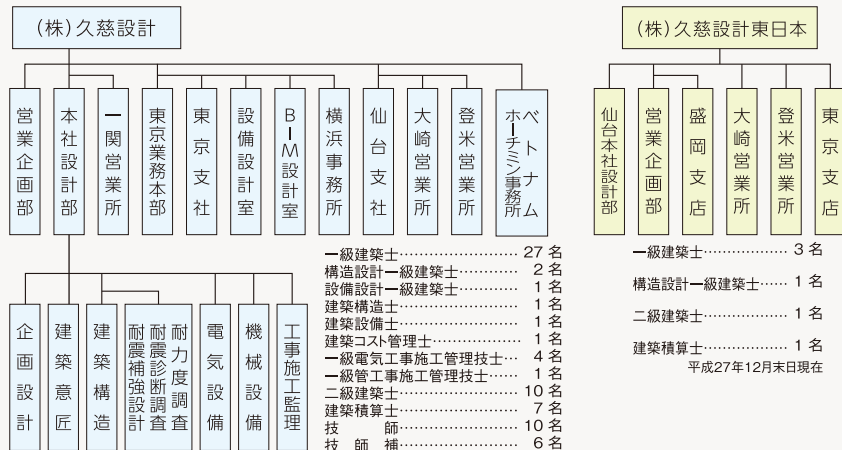


2016年の年頭にあたり、謹んで新年の御挨拶を申し上げます。当該建物は、復興事業として計画された建物であります。私ども(株)久慈設計は、被災された地域の方々と共に成長、発展にお役に立てるように努めていきたいと思っております。本事業でも、地域の方々に寄り添った建物づくりを目指し取り組んで参りました。利用する人々が、集える空間づくりを目指し本年も努力して参りますので、皆様方のご指導とご協力をお願い致しまして年頭の挨拶と致します。



KUJI ARCHITECTS NETWORK <http://www.kuji-act.com/>



(株)久慈設計

本社 岩手県盛岡市紺屋町3-11
TEL.019-624-2020/FAX.019-622-7720
[岩手県知事登録(乙)第5号](社)岩手県建築士事務所協会会員

東京業務本部 東京都千代田区西神田二丁目5-2 TASビル5階
TEL.03-6682-4111

東京支社 FAX.03-6682-4070/FAX.03-6682-4071
[東京都知事登録第54196号](社)東京都建築士事務所協会会員

横浜事務所 神奈川県横浜市港北区箕輪町1-8
TEL.045-286-0092/FAX.045-286-0093

仙台支社 宮城県仙台市青葉区八幡5-3-11
久慈設計仙台ビル
TEL.022-727-8780/FAX.022-727-8781
[宮城県知事登録第12510018号](社)宮城県建築士事務所協会会員

大崎営業所 宮城県大崎市古川小泉字大小441-1
エクセレント ファム102号
TEL.0229-24-5020/FAX.0229-24-5029

登米営業所 宮城県登米市迫町北方字山ノ上35番地4-103号
TEL.0220-21-5633/FAX.0220-21-5644

(株)久慈設計東日本

本社 宮城県仙台市青葉区八幡5-3-11
久慈設計仙台ビル
TEL.022-727-8780/FAX.022-727-8781
[宮城県知事登録第15610059号]

大崎営業所 宮城県大崎市古川小泉字大小441-1
エクセレント ファム102号

登米営業所 宮城県登米市迫町北方字山ノ上35番地4-103号

盛岡支店 岩手県盛岡市紺屋町3-11
TEL.019-604-8205/FAX.019-604-8206
[岩手県知事登録第5(1902)第1346号]

東京支店 東京都板橋区蓮根1-16
TEL.03-6789-3992/FAX.03-6789-3992

一関営業所 岩手県一関市山目字前田42-8
TEL.0191-26-2006/FAX.0191-23-7550
[岩手県知事登録(あ)第1657号]

ベトナム ホーチミン事務所 38 Road 8,KDC-GiaHoa II,PhongPhu,
BinhChanh-Dist,TP-HCM,Vietnam

(社)公共建築協会会員 (社)日本建築家協会会員 (社)文教施設協会専門会員 (社)日本建築士会連合会会員
(社)日本建築士事務所協会会員 (社)日本医療福祉建築協会会員 (社)日本建築積算協会会員 (社)日本コンストラクション・マネジメント協会会員

Always
with a SMILE!

2016
新年号

Vol.130

地域のこころを結ぶ大きな家

特集

女川町 まちなか交流館



女川町 まちなか交流館

施工地／宮城県牡鹿郡女川町女川浜字大原1番地36
竣工年月／平成27年12月
敷地面積／2,793.86m²
延床面積／1,333.83m²
構造／鉄骨造 平屋建



ぬくもりの空間

ハイサイドライトからの柔らかな陽光が差し込むロビーは、天井に木ルーバーを採用し木を線として表現し「女川」という文字をイメージしデザインいたしました。柱の側面や壁面を白色にして木質感を引き立てた空間は、温かみのある憩いの場として来館者を優しくお迎えます。また隣接する会議室も同様のデザインとして施設内の空間のつながりにも配慮いたしました。



居心地の良い、まちの居間

東日本大震災の発生から間もなく5年を迎えようとしております。東北の被災地では復興の槌音が響き、新たなまちづくりが進められておりますが、いまだに仮設住宅での避難生活を強いられている方も多く、復興事業のスピードアップや人口の流出、産業・なりわいの再生など被災地の再建に向けた課題はいまだ多くのものがあります。

東日本大震災で大きな被害を受けた宮城県女川町は、女川町復興計画に基づき、高台に住宅地を整備し、まちの中心部に公共・商業・観光施設を集約して、幹線交通機能の中核に地域連携を図るコンパクトな市街地形成を目指し復興を進めております。なかでも、JR女川駅を中心とするまちの中核を担う商業・観光エリアには、駅舎から女川湾に向かって伸びるシンボリックなプロムナードを設け、沿道に商業施設の集積を図り、町民や来町者が訪れ集う交流の場を創出しております。

プロムナード沿いに建つ「女川町まちなか交流館」は「居心地の良い、まちの居間となる賑わいの交流拠点」をコンセプトに、地域を結ぶ開放的な施設を目指し計画しました。多目的ホールやロビーは外部空間とのつながりを意識しプロムナードへの透明性を確保、デッキスペースや軒下空間と共に施設内外での活動がまちに溢れ賑わいを生み出します。ロビーを中心に配置した音楽スタジオや多目的室・調理室・キッズコーナーは、幅広い年齢層の利用に応えながら世代を超えた交流を促し、居心地の良いまちの居間として地域の笑顔を育みます。



会議室

音楽スタジオA

調理室

配置図・平面図

